

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（980））
2. 日時：平成30年5月24日 17時25分～17時30分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 主任

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・重要度分類及び重大事故等対処施設の施設区分の基本方針
- ・原子炉非常停止信号の設定値の根拠に関する説明書
- ・発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係る制御方法に関する説明書
- ・工事計画に係る補足説明資料 工事計画に係る説明資料（計測制御系統施設）のうち 発電用原子炉の運転を管理するための制御装置に係る制御方法に関する説明書 補足-240-3【安全保護系の応答時間について】
- ・東海第二発電所 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち 原子炉補機冷却設備（残留熱除去系海水系）（本文）
- ・東海第二発電所 工事計画審査資料 原子炉冷却系統施設のうち 原子炉補機冷却設備（残留熱除去系海水系）（添付書類）
- ・工学的安全施設等の起動（作動）信号の設定値の根拠に関する説明書
- ・工学的安全施設等の起動（作動）信号の設定値の根拠に関する説明書に係る補足説明資料